

基本目標 1 行政力向上

実施内容 1 類似事業、業務等の整理及び統合

実施項目 1 市民総合大学(仮称)開講に伴う事業運営の再構築

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	531 学習機会と施設の充実							所属
【施策の方向性】	年間を通じた市主催講座の調整・集約することによる内容充実と市民が参加しやすい仕組みを図るため、官学連携アカデミー、勤労婦人センター、市民大学及びさわやか大学等が連携、統合した「市民総合大学(仮称)」の開講を進める。									
【これまでの取組】	市主催講座の調整・集約化を図るため、平成27年度に市民総合大学を開講した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	計画作成	試行	統合	H27までに実施済					達成
	実績	計画作成 運営方針確定	試行	統合						
《効果額》 講師謝礼金の削減	目標	—	—	85	170	255	340	425	510	達成
	実績	—	—	113	226	339	452	565	678	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 2 ジオパーク、自然体験学習、グリーンツーリズム、ユネスコ・エコパーク等の整理・統合

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	131 恐竜を活かしたまちづくり(恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク)							所属
【施策の方向性】	国の動向に配慮しながら、類似する市主催事業(講演会、観察会、イベント等)の内容充実と市民が参加しやすい仕組みを図るため、庁内体制を含め、各事業の整理・統合を進める。									
【これまでの取組】	平成25年から庁内協議を実施、平成27年に類似する市主催事業を整理・統合した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	庁内協議	一部移行	統合	H27までに実施済					達成
	実績	庁内協議	一部移行	統合						

実施項目 3 食育推進事業における類似事業、業務の整理・統合

【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	312 循環型農業を基軸とした勝山型農業の推進							所属
【施策の方向性】	市内小・中学校や一般市民向けの食育事業を推進するとともに、食育に関する類似事業の整理・統合など推進体制の充実を図る。									
【これまでの取組】	食育推進計画に基づき、食育に関する推進体制の充実を図るため、食育連絡会議を設置し、関係事業の整理統合に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	関係事業の整理 統合	H25までに実施済							達成
	実績	関係事業の共有・ 整理統合に向け た検討								

実施項目 4 簡易水道等の上水道への統合の推進

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	443 水の供給システムの整備							所属
【施策の方向性】	安定した水供給及び施設管理の一元化を図るため、簡易水道(6地区)について、段階的に上水道への統合を進める。									
【これまでの取組】	平成28年度から平成30年度に5地区を統合し、簡易水道の上水道への統合を完了した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	—	1地区 (谷)	1地区 (北六呂師)	1地区 (北野津又)	—	—	—	3地区 (北郷、暮見、 薬師神谷)	達成
	実績	—	1地区 (谷)	該当なし	1地区(北野津又)	2地区(北郷、北六 呂師)	2地区(薬師神谷、 暮見)	—	—	

実施項目 5 米寿者慶祝訪問事業の内容の再構築

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	223 高齢者総合相談・支援の充実							所属
【施策の方向性】	米寿者の慶祝訪問事業については、慶祝状と記念品を一本化するなど内容の再構築を図る。									
【これまでの取組】	米寿者の慶祝については、お祝い状の送付のみとした。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	検討	—	実施	H27までに実施済					達成
	実績	検討	—	方針決定						
《効果額》 慶祝状および記念品の廃 止	目標	—	—	293	586	879	1,172	1,465	1,758	未達成
	実績	—	—	0	293	586	879	1,172	1,465	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 6 「勝山市青少年健全育成計画」に基づく青少年育成事業の統合及び推進											
【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	532 リーダーの養成								所属
【施策の方向性】	類似した次世代育成委員会と青少年育成勝山市民会議の事業を統合することで事業内容の充実を図り、青少年の健全育成を推進する。										
【これまでの取組】	平成25年に次世代育成委員会と青少年育成勝山市民会議の事業を統合し、事業内容の充実に取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	生涯学習・スポーツ課	
《実施目標》	目標 実績	H25までに実施済									達成

実施項目 7 白山文化フォーラム、世界遺産講演会の整理・統合											
【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	521 国史跡白山平泉寺旧境内を中核にすえたまちづくり								所属
【施策の方向性】	「白山平泉寺歴史探遊館 まほろば」を情報発信の核とし、類似事業を統合し効果的・効率的な白山平泉寺関連事業を推進する。										
【これまでの取組】	平成25年に白山文化フォーラムと世界遺産講演会を統合し、効果的・効率的に事業の推進に取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	史蹟・文化課	
《実施目標》	目標 実績	H25までに実施済									達成
《効果額》 講師謝礼金の削減	目標 実績	200 290	400 580	600 870	800 1,160	1,000 1,450	1,200 1,740	1,400 2,030	1,600 2,320	達成	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施内容 2 大型事業、イベント等の充実

実施項目 1 勝山左義長まつり事業の運営体制の充実											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	351 着地型観光による誘客の推進								所属
【施策の方向性】	警備業務、案内看板製作設置業務を外部委託し、左義長まつり実行委員会と担当課はPR、誘客などの企画運営に集中できる体制を確立することで、祭りのさらなる魅力向上と、来場客の安全管理、きめ細かい情報提供など総合的なサービスの向上及び市民参画の推進を図る。										
【これまでの取組】	警備業務等は外部委託し、実行委員会と担当課は企画運営に注力し内容の充実に取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	商工観光・ふるさと創生課	
《実施目標》	目標 実績	検討・協議 実施	実施	H26までに実施済							達成

実施項目 2 勝山夏まつり事業の運営体制の充実											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	351 着地型観光による誘客の推進								所属
【施策の方向性】	これまで担当課中心で行ってきた警備業務、看板製作設置業務及び音響業務を外部委託し、協力団体と担当課がPR、誘客などの企画運営に集中できる体制を確立することで、夏まつりのさらなる魅力向上と、来場客の安全管理、きめ細かい情報提供など総合的なサービスの向上及び市民参画の推進を図る。										
【これまでの取組】	警備業務等は外部委託し、担当課は企画運営に注力し内容の充実に取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	商工観光・ふるさと創生課	
《実施目標》	目標 実績	検討・協議 実施	実施	H26までに実施済							達成

実施項目 3 観光出向宣伝事業の効果的な推進											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	353 観光営業の強化								所属
【施策の方向性】	出向宣伝事業について、事業内容を再構築し、Webの活用やターゲットとなる年齢層、人数をあらかじめ想定した事業展開を図るなど、効果的な宣伝事業を行う。										
【これまでの取組】	平成29年度に設立された勝山市観光まちづくり株式会社と連携し、効果的なPRに取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	商工観光・ふるさと創生課	
《実施目標》	目標 実績	検討 検討・協議 一部実施	実施	H26までに実施済							達成
《効果額》 出向宣伝旅費の削減	目標 実績	— —	62 62	124 124	186 186	248 248	310 310	378 372	434 434	達成	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施項目 4 はたや記念館ゆめおーれ勝山の飲食・物販業務の充実

【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	351 着地型観光による誘客の推進							所属
【施策の方向性】	「はたや記念館ゆめおーれ勝山」の館内で営業している飲食コーナー、物販コーナーの受託事業者を一般公募し、契約内容の充実により来館者に対する魅力向上を図る。									
【これまでの取組】	令和元年度まで物販コーナー委託し、その結果を踏まえ令和2年度からは指定管理の自主事業に変更し、さらなる魅力向上に取り組んだ。									
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	—	公募、審査	契約	H27までに実施済					達成
	実績	—	公募、審査	契約						
《効果額》 受託事業者の一般公募	目標	—	—	500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	未達成
	実績	—	—	49	96	144	192	240	2,940	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施内容 3 補助金、委託料制度の再構築

実施項目 1 農林産物品評会補助金の削減による自立的な事業の推進

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	312 循環型農業を基軸とした勝山型農業の推進							所属
【施策の方向性】	JAテラル越前の農林産物品評会は、平成25年度で15回目と回数を重ね、今後は効率的な事業実施が期待できることから、補助対象経費の削減を行うことで、さらに自立的な事業推進を図る。									
【これまでの取組】	補助対象経費は平成27年度で削減したが、引き続き農業者の生産意欲を高める事業として現在もJAで取り組んでいる。									
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	10%減	20%減	30%減	H27までに実施済					達成
	実績	10%減	20%減	30%減						
《効果額》 補助対象経費の削減	目標	14	42	84	126	168	210	252	294	達成
	実績	14	42	84	126	168	210	252	294	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 2 各種生産団体への補助金の削減による自立的な活動の推進

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	312 循環型農業を基軸とした勝山型農業の推進							所属
【施策の方向性】	JAの組織強化にともない、自主性及び事業の効率化を図るために各種生産団体への補助金を削減するとともに、今後は研修等に関する事業補助を主に支援していく。									
【これまでの取組】	各種生産団体の補助金を削減し事業補助金とすることで、自立的な活動を支援した。									
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	1/3減	2/3減	皆減	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	達成
	実績	0	一部減	皆減	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	事業補助金のみ	
《効果額》 補助金の削減	目標	10	30	60	90	120	150	180	210	未達成
	実績	0	21	51	81	111	141	171	201	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 3 林業振興推進員の廃止又は制度の再構築

【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	321 持続的な森林管理の推進							所属
【施策の方向性】	林業振興推進員の林業振興事業全体における位置づけを再検討し、その役割と業務実績の精査及び廃止を含めた制度の再構築を行うことで、市の林業振興事業の充実を図る。									
【これまでの取組】	林業振興推進員を廃止し、林業者からの要望事項の調整及び造林事業を始めとする林業振興に関する調査連絡業務について九頭竜森林組合と連携して取り組んだ。									
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	協議	実施	H26までに実施済						達成
	実績	協議	実施							

実施項目 4 利用しやすいバス体系の再構築

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	421 利用しやすいバス体系の整備と利用促進							所属
【施策の方向性】	平成26年度末のバス運行協定期間の終了に合わせ、新しい交通システムの導入による利便性の高い運行体制を再構築し、市民サービスの向上を図る。									
【これまでの取組】	平成27年度に運行体制の見直しを行い、運行体制の再構築に取り組んだ。									
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	検討	—	実施	H27までに実施済					達成
	実績	検討(課題整理) 基本方針の策定	検討	実施						

実施項目 5 介護予防支援業務の委託業務化											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	221 高齢者の自立支援の推進								所属
【施策の方向性】	これまで行政主導で行ってきた要支援者のケアプラン作成については、民間事業者の業務機能が向上したことを踏まえ、民間への委託の割合を増やし、嘱託職員のケアマネジャー数を削減する。										
【これまでの取組】	民間への委託割合を増やし、嘱託職員の削減に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	—	1名減	H26までに実施済						達成	
	実績	—	嘱託職員1名減 臨時職員1名増								
《効果額》 嘱託職員ケアマネ ジャー数の削減	目標	—	787	1,574	2,361	3,148	3,935	4,722	5,509	未達成	
	実績	—	454	1,222	1,990	2,758	3,526	4,294	5,062		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施項目 6 高齢者等の外出サービス支援事業(リフトバス)体制の再構築											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	221 高齢者の自立支援の推進								所属
【施策の方向性】	勝山市社会福祉協議会が事業運営している福祉車両の老朽化に伴い、リフトバスの運行サービスが充実している民間タクシー業者の初乗り助成への切り替えなど事業の再構築を行う。										
【これまでの取組】	在宅で介護サービスを受けている方を対象とした、民間タクシー事業者の初乗り料金の助成事業を総施設し、高齢者の生活支援に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	検討・周知	移行	H26までに実施済						達成	
	実績	検討・周知	移行								
《効果額》 リフトバスの運行を民間 業者へ切り替え	目標	—	1,120	2,240	3,360	4,480	5,600	6,720	7,840	達成	
	実績	—	1,130	2,380	3,630	4,930	6,276	7,717	9,120		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施内容 4 民間活力の導入

実施項目 1 岩屋オートキャンプ場への指定管理者制度導入											
【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	351 着地型観光による誘客の推進								所属
【施策の方向性】	利用者がこれまで以上に楽しめる施設運営とサービスの向上、さらに地域のまちづくりにも効果的に機能する運営体制を目指すため、指定管理制度を導入し、民間活力による活性化を図る。										
【これまでの取組】	指定管理導入に向けた協議を続けたが導入に至らず、引き続き岩屋観光協会へ管理委託し運営を続けてきたが、今後の運営継続が困難となり令和3年3月末をもって、岩屋オートキャンプ場を廃止した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	導入準備	—	導入	—						未達成
	実績	協議	協議	導入に至らず							

実施項目 2 田舎暮らし体験交流事業の民間委託											
【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	312 循環型農業を基軸とした勝山型農業の推進								所属
【施策の方向性】	農村交流を通じた地域活性化を目指す本事業は、平成24年度現在、都市部から年間150名の受け入れを市が窓口となって行っている。今後さらに事業を拡大させるために、ノウハウを持った民間事業者へ料金設定を含めた全業務の委託を進め、事業内容の充実と参加者の利便性向上を図る。										
【これまでの取組】	勝山田舎暮らし体験応援倶楽部「キラリ」に全業務を委託し、事業内容の充実と参加者の利便性向上に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	庁内検討	関係団体協議	業務移管	H27までに実施済						達成
	実績	庁内検討	関係団体協議	業務移管							

実施項目 3 東山いこいの森の指定管理内容の充実											
【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	322 多様な活動主体による森林活用								所属
【施策の方向性】	利用客のニーズに早期に対応するため、これまでの指定管理者協定の内容を変更する。										
【これまでの取組】	平成21～25年度末まで、指定管理者制度を導入したが、協定の内容を考慮した結果、平成26年度からは管理委託に変更し、利用客の利便性向上に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	検討	協定変更	—						未達成	
	実績	検討	協定変更に至らず								

実施項目 4 ふるさと森林館の地元移管の検討											
【目標年次】	H28	【総合計画 政策項目】	322 多様な活動主体による森林活用								所属
【施策の方向性】	現在、市が管理しているふるさと森林館の地元への移管を検討する。										
【これまでの取組】	暮見区との協議を重ね、平成29年に市で修繕工事を実施後、移管した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	協議・検討	—	—	移管	—					達成
	実績	協議・検討	協議・検討	協議・検討	協議・検討	修繕工事・移管完了	—				

実施内容 5 県、公社との経費負担のあり方の検討

実施項目 1 各種道路関係協議会等への負担金の削減

【目標年次】	H28	【総合計画 政策項目】	412 道路網の整備							所属	
【施策の方向性】	現在、市が加入している道路関係の各種協議会等への負担金について、その内容を精査したうえで必要性を検討する。										
【これまでの取組】	負担金を精査し、必要な協議会については会員として事業を進めると共に、会からの情報誌等により情報の収集に取り組んだ。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	都市建設課	
《実施目標》	目標	—	—	—	10%削減	—	—	—	—		未達成
	実績	—	—	—	26%増	—	—	—	—		

実施内容 6 事務カイゼンによるムリ・ムダの廃止

実施項目 1 庁内のカイゼン運動の実施

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	全庁的に一層の「事務カイゼン運動」に取り組み、事務の効率化による市民サービス向上を図る。									
【これまでの取組】	事務の効率化による市民サービス向上を図る取り組みを年1回発表することにより取り組み内容の共有を図り、市民サービスの向上に取り組んだ。									
										総務課

実施内容 7 公共施設等の有効活用

実施項目 1 公用車台数の削減

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	124 公共施設の効率的運用							所属	
【施策の方向性】	公用車の集中管理化により、車両数の削減を進める。(※平成24年度現在 62台)										
【これまでの取組】	予約システムを活用し、集中管理車の空き時間を見える化し車両の効率的な運用に取り組むことで車両数を削減した。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	監理・防災課	
《実施目標》	目標	60台	58台	56台	56台	56台	56台	56台	56台		達成
	実績	59台	59台	59台	58台	57台	57台	56台	56台		
《効果額》	目標	400	1,200	2,400	3,600	4,800	6,000	7,200	8,400		未達成
公用車の車両数削減	実績	600	1,200	1,800	2,600	3,600	4,600	5,800	7,000		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施項目 2 市有地の売却

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	124 公共施設の効率的運用							所属	
【施策の方向性】	希望者のニーズを把握しながら、売却可能な市有地の売り払いを進める。										
【これまでの取組】	売却可能な市有地のリストアップや公募等により売り払いを進めた。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	監理・防災課	
《実施目標》	目標	計画作成	1筆	2筆	3筆	—	—	—	5筆		達成
	実績	計画作成 (2筆売却)	4筆	4筆	4筆	4筆	4筆	5筆	7筆		

実施項目 3 市民交流センターの有効活用

【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	124 公共施設の効率的運用							所属	
【施策の方向性】	旧平泉寺荘の機能の一部及び旧市民活動センターの機能を移転した市民交流センターを活用し、市民活動、高齢者自立支援、子育て支援及び産業振興等を推進する。										
【これまでの取組】	市民活動センター、ゆったり勝山、マイワーク勝山、子育て支援センター、インキュベート施設などの各種施設を集約し、センターの有効活用に取り組んだ。(ゆったり勝山は休止中)										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	ジオパーク まちづくり課	
《実施目標》	目標	一部開設、改築	改築	H26までに実施済							達成
	実績	一部開設、改築	改築								

実施項目 4 杉山収蔵庫の撤去

【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	522 歴史遺産の保護・活用の推進							所属	
【施策の方向性】	老朽化した杉山収蔵庫を撤去。収蔵庫の中に収蔵されている旧中尾発電機や左義長櫓の有効活用について合わせて検討する。										
【これまでの取組】	平成25年に収蔵庫を撤去。発電機は平成30年度にゆめおれ広場に設置。左義長櫓は平成29年度に勝山城博物館に展示。土地は令和元年度に返却した。										
【効率化の内容】	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	史蹟・文化課	
《実施目標》	目標	撤去	H25までに実施済								達成
	実績	撤去									
《効果額》	目標	—	—	100	200	300	400	500	600		未達成
維持費の削減	実績	—	—	13	26	39	52	88	177		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施内容 8 その他の事務事業の充実

実施項目 1 OA機器等の消費電力削減

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	432 低炭素社会の構築							所属
【施策の方向性】	OA機器の更新時に省電力タイプの機器を導入する。また、庁舎内照明器具のLED化についても促進する。									
【これまでの取組】	庁内天井照明の取替えの際には、原則としてLED照明器具での交換とし、消費電力の削減に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	H23年度比 8%削減 (80台入替)	H23年度比 14%削減 (58台入替)	H23年度比 15%削減 (15台入替)	—	—	—	—	—	達成
	実績	H23年度比 15%削減 (86台入替)	H23年度比 24%削減 (67台入替)	H23年度比 24%削減 (入替なし)	—	—	—	—	—	
《効果額》 OA機器の省電力タイプ へ切り替え	目標	24	65	111	157	203	249	295	341	達成
	実績	36	96	156	216	276	336	396	456	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 2 顧問弁護士相談内容のデータベース化

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	過去の顧問弁護士相談記録をデータベース化し、類似案件の相談結果の検索機能を充実させることで、顧問弁護士への相談時間を短縮させ、課題解決の迅速化、効率化を図る。									
【これまでの取組】	顧問弁護士相談記録のデータベース化及び類似案件の検索機能は困難であったことから、相談件数を集計を集約するなど顧問弁護士の活用に取り組んだ。									
所属	総務課									

実施項目 3 公衆街路灯のLED化

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	265 防犯の推進							所属
【施策の方向性】	〇集落内及び集落間に設置される公衆街路灯のLED化を進めることにより、環境負荷の軽減及び電気料金の負担軽減を図る。									
【これまでの取組】	LED型の公衆街路灯を地区で設置する経費の1/2を補助することにより、LED化の促進を図り、電気料金補助の削減に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	1,332基	1,582基	1,832基	2,232基	2,394基	2,556基	2,718基	2,882基	達成
	実績	2,009基	3,073基	3,565基	3,836基	4,122基	4,165基	4,165基	4,230基	
《効果額》 電気料金補助の削減	目標	143	428	1,425	2,109	2,793	3,477	4,161	4,845	達成
	実績	97	373	1,013	2,303	3,514	4,645	5,788	7,140	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 4 市内観光案内板等の統一サイン化

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	353 観光営業の強化							所属
【施策の方向性】	市民及び来訪者が視覚的にわかりやすく市のイメージアップにつながる、市内の観光案内看板、施設及び集落案内板等の「統一サイン化」を進める。									
【これまでの取組】	観光案内看板については、各事業においてデザインを統一し看板を設置しているものの、市内全体としてはデザインの統一化を進めていないが、施設及び集落案内看板をジオパークの統一デザインに変更し、令和2年度で看板の交換を完了した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	マニュアル作成	—	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	達成
	実績	マニュアル未作成	マニュアル未作成	未着手	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	設置完了	
所属	商工観光・ふるさと創生課 総務課									

実施項目 5 石碑調査報告書等の電子化

【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	522 歴史遺産の保護・活用の推進							所属
【施策の方向性】	市内に点在する歴史的価値の高い石碑の調査報告書の情報の幅広い利活用を図るとともに、市刊行物の電子化を積極的に進める。									
【これまでの取組】	「勝山市の石碑」調査報告書は、必要最低限の200部のみ印刷し、入手希望者にはPDF版をホームページからダウンロードする電子化で対応した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	石碑調査報告電子化	—	人物紹介等電子化	人物紹介等電子化	人物紹介等電子化	人物紹介等電子化	人物紹介等電子化	人物紹介等電子化	未達成
	実績	石碑調査報告電子化	—	未着手	—	石碑続編刊行	—	—	—	
《効果額》 印刷製本費の削減	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	達成
	実績	495	990	1,485	1,980	2,475	2,970	3,465	3,960	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 6 老朽危険空き家の解体費補助											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	263 総合的な防災体制の確立							所属	
【施策の方向性】	放置された老朽危険空き家の所有者へ解体に要する費用を補助することにより、空き家の解体の促進による市民の安全安心を図る。										
【これまでの取組】	空き家の解体の促進のため防災、防犯上危険な空き家の解体工事の費用を補助し、空き家解体の促進に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	事業開始	—	H26までに実施済							達成
	実績	事業開始	事業実施								

実施項目 7 狭小路線等の除雪体制の推進										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	442 除雪体制の確立							所属
【施策の方向性】	大型除雪車が進入できない狭小路線や迂回路線な路線について、地元と協議し、消雪パイプなどを活用した除雪対応の促進を図る。									
【これまでの取組】	地域住民がともに支え合地域ぐるみ除雪活動の支援するとともに、簡易消雪の整備促進に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	延長650m	延長1,300m	延長1,950m	延長2,600m	延長3,250m	延長3,900m	延長4,550m	延長5,200m	未達成
	実績	延長1,554m	延長3,125m	延長3,876m	延長4,129m	延長4,351m	延長4,351m	延長4,400m	延長4,400m	

実施項目 8 長尾山総合公園の渋滞緩和対策の促進										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	413 公園緑地の整備							所属
【施策の方向性】	福井県が推進する「恐竜渓谷ふくい100万人構想」に伴い、今後來園者数の増加が予想される長尾山総合公園について、ゴールデンウィークや夏休み期間中の来園者の渋滞対策(「パーク・アンド・ライド」の実施など)を行い、市民や来訪者がいつでも利用しやすい公園づくりを推進する。									
【これまでの取組】	県と協力しパークアンドライドを実施し、渋滞情報も含めた実施内容をSNSでリアルタイムに周知した。また、パークアンド利用者への記念品の配布などにより利用者の増大を図ることで渋滞緩和に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	公道での渋滞発生日数0日	達成
	実績	渋滞発生日数3日	渋滞発生日数6日	渋滞発生日数9日	渋滞発生日数8日	渋滞発生日数6日	渋滞発生日数11日	渋滞発生日数16日	渋滞発生日数0日	

基本目標 2 財政力向上

実施内容 1 財政運営の健全化

実施項目 1 地代の均衡化										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	122 効率的、効果的な財政運営							所属
【施策の方向性】	公平性と適正化の観点から、用途地域外の地代を用途地域内と同様に米価を基準とした算定方式から固定資産税を基準とした算定方式への変更を検討する。									
【これまでの取組】	用途地域外の地代についても固定資産税を基準とした算定方式への変更を行い地代の均衡化に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	方針検討	—	方針決定	H27までに実施済					達成
	実績	方針検討	方針検討	方針決定						

実施項目 2 起債管理業務の効率化及び適正化										
【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	122 効率的、効果的な財政運営							所属
【施策の方向性】	市の統一システムである「財務会計システム」とは別システムで管理している起債情報(特別会計)を財務会計システムに統合し一元管理を行うことで、事務の効率化と適正化を図る。									
【これまでの取組】	平成25年度に移行完了した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	移行	H25までに実施済							達成
	実績	移行								

実施項目 3 適正な国民健康保険税率の設定による国民健康保険会計の健全な運営										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	252 安定した国民健康保険制度の運営							所属
【施策の方向性】	給付費の財源として適正な保険税率を設定する。制度運営の広域化等、制度改正に随時対応することにより、単年度収支の黒字維持を図る。									
【これまでの取組】	適正な保険税率の設定に努めるとともに歳入確保や歳出適正化の取り組みを積み重ねた。平成30年度の国民健康保険の県広域化に伴い、賦課方式を「資産割」を廃止し3方式に変更し健全な運営に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	検討・改正	—	—	H27までに実施済					達成
	実績	検討・改正準備	改正	改正見送り						

実施内容 2 効率的、効果的な税制等の運営

実施項目 1 市税の口座振替の推進

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	納税組合奨励金制度のあり方を検討するとともに、口座振替を推進する(H25,26年度)。									
【これまでの取組】	当初の納税通知書にチラシを同封し、市広報等を活用し口座振替の推進に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》 市税口座振替率	目標	50.50%	54.00%	55.00%	56.00%	57.00%	58.00%	59.00%	60.00%	未達成
	実績	48.34%	49.10%	50.75%	51.21%	51.85%	51.68%	51.23%	-	
《効果額》 口座振替奨励金額	目標	△ 1,200	△ 2,400	△ 2,400	△ 2,400	△ 2,400	△ 2,400	△ 2,400	△ 2,400	未達成
	実績	△ 485	△ 942	△ 942	△ 942	△ 942	△ 942	△ 942	△ 942	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 2 市税徴収率の維持

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	県内9市で上位となった現年徴収率の維持を図る。(平成23年度末 市税徴収率 98.16%)									
【これまでの取組】	年4回の催告による納め忘れの防止に取り組み、徴収率の維持を図った。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	達成
	実績	98.55%	98.58%	98.70%	98.83%	99.07%	99.27%	99.34%	-	
《効果額》 市税徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	8,168	9,202	13,420	17,770	25,900	32,433	34,715	-	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 3 市税滞納繰越分徴収率の向上

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	滞納市税削減のために、大口滞納分を除いた過年度滞納の徴収率向上を図る(国保税含む)。(平成23年度末 滞納繰越市税の徴収率 22.45%)									
【これまでの取組】	滞納管理システムを導入し適正な滞納管理を実施するとともに、必要に応じて滞納処分を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	16.20%	16.50%	16.80%	17.10%	17.40%	17.70%	18.00%	18.30%	達成
	実績	27.60%	26.26%	33.31%	22.70%	26.78%	20.54%	19.74%	-	
《効果額》 市税滞納繰越分徴収額	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	△ 273	△ 301	△ 192	△ 353	△ 302	△ 371	△ 380	-	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 4 水道料金(現年度)徴収率の向上

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度 調定額289,925千円 収入額286,573千円 98.84%)									
【これまでの取組】	2期以上滞納者への給水停止予告送付、3期以上滞納者への給水停止実施のほか、電話催告や納付相談を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	98.90%	98.90%	98.90%	98.90%	98.90%	98.90%	98.90%	98.90%	達成
	実績	98.64%	98.85%	98.98%	99.27%	98.97%	99.13%	99.24%	99.31%	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	△ 740	△ 155	239	1,087千円	217千円	674千円	1,002千円	1,158千円	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 5 水道料金(過年度分)徴収率の向上

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度過年度滞納額 調定額65,034千円 収入額59,629千円 91.69%)									
【これまでの取組】	2期以上滞納者への給水停止予告送付、3期以上滞納者への給水停止実施のほか、電話催告や納付相談を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	92.00%	92.00%	92.00%	92.00%	92.00%	92.00%	92.00%	92.00%	達成
	実績	92.80%	93.39%	94.91%	96.11%	96.52%	96.25%	96.20%	96.68%	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	515	917	1,936	2,654千円	2,775千円	2,898千円	2,549千円	2,827千円	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 6 水道料金滞納額の減少										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度(過年度)滞納額5,405千円)									
【これまでの取組】	2期以上滞納者への給水停止予告送付、3期以上滞納者への給水停止実施のほか、電話催告や納付相談を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	5,400千円	5,400千円	5,400千円	5,400千円	5,400千円	5,400千円	5,400千円	5,400千円	達成
	実績	4,817千円	4,358千円	3,385千円	2,535千円	1,666千円	2,653千円	2,403千円	2,004千円	
実施項目 7 下水道使用料(現年度)徴収率の向上										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度 調定額375,657千円 収入額372,246千円 99.09%)									
【これまでの取組】	水道の給水停止実施時に下水道使用料の電話催告実施、休日の戸別徴収を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	99.00%	99.00%	99.00%	99.00%	99.00%	99.00%	99.00%	99.00%	達成
	実績	98.96%	98.63%	99.15%	99.49%	99.24%	99.21%	99.40%	-	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	△132	△1,379	566	1,791千円	893千円	773千円	1,427千円	-	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										
実施項目 8 下水道使用料(過年度分)徴収率の向上										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度(過年度分)滞納額 調定額12,983千円 収入額2,965千円 22.83%)									
【これまでの取組】	水道の給水停止実施時に下水道使用料の電話催告実施、休日の戸別徴収を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	22.85%	22.90%	22.90%	22.90%	22.90%	22.90%	22.90%	22.90%	達成
	実績	41.65%	43.43%	42.95%	49.39%	36.72%	33.92%	45.01%	47.74%	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	2,362	1,915	2,083	2,359千円	861千円	697千円	1,540千円	1,466千円	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										
実施項目 9 下水道使用料滞納額の減少										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき各課連携のもと徴収体制の確立を図る。(H23年度(過年度分)滞納額10,017千円)									
【これまでの取組】	水道の給水停止実施時に下水道使用料の電話催告実施、休日の戸別徴収を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	達成
	実績	5,512千円	5,245千円	5,689千円	4,348千円	3,558千円	4,043千円	3,777千円	3,038千円	
実施項目 10 介護保険料(現年度)徴収率の向上										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、臨戸訪問等を通じて、徴収率の向上に努める。(H23年度(現年度) 99.4%)									
【これまでの取組】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、催告書の送付及び納付相談を行い徴収率の向上に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	99.50%	99.50%	99.50%	99.50%	99.50%	99.50%	99.50%	99.50%	達成
	実績	99.50%	99.72%	99.57%	99.70%	99.65%	99.67%	99.62%	99.72%	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	632	1,336	7	1,204	923	1,052	722	1,335	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										
実施項目 11 介護保険料(過年度分)徴収率の向上										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定							所属
【施策の方向性】	介護保険料の滞納繰越分徴収率30%を設定し、臨戸訪問等を実施し、徴収率の向上に努める。(H23年度(過年度) 26.9%)									
【これまでの取組】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、催告書の送付及び納付相談を行い徴収率の向上に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	30.00%	30.00%	30.00%	30.00%	30.00%	30.00%	30.00%	30.00%	達成
	実績	42.10%	59.41%	30.25%	35.44%	37.28%	38.74%	30.15%	50.78%	
《効果額》 徴収額の増加	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績	632	1,336	7	195	286	346	5	823	
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)										

実施項目 12 介護保険料(過年度分)滞納額の減少											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定								所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、臨戸訪問等を通じて、収入未済の減少に努める。(H23年度(過年度分)滞納額 3,067千円)										
【これまでの取組】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、催告書の送付及び納付相談を行い収入未済額の減少に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	達成	
	実績	2,052千円	1,458千円	850千円	2,063千円	1,820千円	1,380千円	1,623千円	1,265千円		
実施項目 13 後期高齢者医療保険料(現年度)徴収率の向上											
【目標年次】	H29	【総合計画 政策項目】	252 安定した国民健康保険制度の運営								所属
【施策の方向性】	市税や使用料の徴収に関する適正な処理方針を定めた「勝山市債権管理に関する基本方針」に基づき、各課連携のもとに徴収体制の確立を図る。(※目標数値については、本制度の開始年数が浅いため(H20～)徴収率の変動要素があることから、H20～23年度の4か年の傾向値による設定とする。)										
【これまでの取組】	未納者に対し、訪問や電話等にて連絡を取り、きめ細やかな納付相談を実施するとともに、資格取得時や納付書発送時には口座振替の案内を行い、高い収納率を維持した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	99.60%	99.65%	99.70%	99.75%	—	—	—	—	達成	
	実績	99.98%	99.99%	99.84%	99.87%	—	—	—	—		
《効果額》 徴収額の増加	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	実績	869	890	578	643	—	—	—	—		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											
実施項目 14 後期高齢者医療保険料(過年度)徴収率の向上											
【目標年次】	H29	【総合計画 政策項目】	252 安定した国民健康保険制度の運営								所属
【施策の方向性】	市税や使用料の徴収に関する適正な処理方針を定めた「勝山市債権管理に関する基本方針」に基づき、各課連携のもとに徴収体制の確立を図る。(※目標数値については、本制度の開始年数が浅いため(H20～)徴収率の変動要素があることから、H20～23年度の4か年の傾向値による設定とする。)										
【これまでの取組】	未納者に対して積極的に訪問や電話等にて連絡を取り、現年度収納率を上げることで、過年度未納者の増加を未然に防いだ。また、面談による納付相談を行い、高い徴収率を維持した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	88.50%	88.55%	88.60%	88.65%	—	—	—	—	達成	
	実績	100.00%	100.00%	93.55%	93.18%	—	—	—	—		
《効果額》 徴収額の増加	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	実績	4	4	3	2	—	—	—	—		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											
実施項目 15 後期高齢者医療保険料滞納額の削減											
【目標年次】	H29	【総合計画 政策項目】	252 安定した国民健康保険制度の運営								所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき、臨戸訪問等を通じて、収入未済の減少に努める。(H23年度(過年度分)滞納額 3,067千円)										
【これまでの取組】	未納者に対し、訪問や電話等にて積極的に連絡を取り、後期高齢者医療制度の説明や納付相談、口座振替の案内を行ったことにより、滞納額の増加を抑えた。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	920千円	805千円	690千円	575千円	—	—	—	—	未達成	
	実績	34千円	13千円	164千円	552千円	—	—	—	—		
実施項目 16 育英資金貸付金償還金滞納額の減少											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定								所属
【施策の方向性】	勝山市債権管理に関する基本方針に基づき滞納額の減少に努める。(H23年度末滞納額 4,047千円)										
【これまでの取組】	毎年6月頃に未納者に対し催告書で納付を促すとともに、納付がない場合は電話による催告を行った。また、奨学生と連絡つかない場合は連帯保証人にも積極的に連絡することで、滞納額の減少に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	3,047千円	2,547千円	2,047千円	1,547千円	—	—	—	—	達成	
	実績	3,709千円	3,010千円	2,281千円	1,195千円	—	—	—	—		
実施項目 17 都市計画税課税区域の課税の適正化											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定								所属
【施策の方向性】	用途地域外の公共下水道供用区域における都市計画税について、課税後10年を経過した区域から順次課税を廃止し、市民負担の公平性を図る。										
【これまでの取組】	平成26年度に課税の見直しを実施し、以降制度に基づいて適正な課税を実施した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	
《実施目標》	目標	—	10年経過した区域から順次実施	H26までに実施済							達成
	実績	—	10年経過した区域から順次実施								
《効果額》	目標	—	△ 22,960	△ 28,423	△ 28,107	△ 26,728	△ 29,965	△ 30,860	△ 30,151	達成	
	実績	—	△ 22,973	△ 29,548	△ 29,149	△ 29,749	△ 31,413	△ 32,959	△ 33,018		
※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)											

実施項目 18 下水道事業における水洗化率の向上											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	444 水の処理システムの整備								所属
【施策の方向性】	受益者負担の徴収を強化するとともに水洗化率の向上及び収支の改善を図る。建設費・維持管理費の削減に努める。(平成23年度末 水洗化率 85.9%)										
【これまでの取組】	下水道への未接続家庭に訪問し、加入促進を実施した。あわせて受益者負担金未納者に対する催告を実施した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	上下水道課
《実施目標》	目標	86.75%	87.50%	88.25%	89.00%	89.75%	90.50%	91.25%	92.00%	未達成	
	実績	88.00%	88.10%	89.10%	88.80%	89.80%	90.80%	91.00%	91.30%		

実施項目 19 農業集落排水事業における水洗化率の向上											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	444 水の処理システムの整備								所属
【施策の方向性】	水洗化率の向上及び収入の改善を図る。(平成23年度末 水洗化率62.3%)										
【これまでの取組】	給排水設備工事店説明会での利子補給制度のPRを実施した。また、農業集落排水未接続家庭に訪問して加入促進を実施した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	上下水道課
《実施目標》	目標	64.30%	65.80%	67.30%	68.80%	70.30%	71.80%	73.30%	74.80%	達成	
	実績	73.10%	74.70%	76.20%	78.20%	81.20%	84.50%	82.30%	82.30%		

実施項目 20 後期高齢者医療保険料還付手続等の効率化											
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	252 安定した国民健康保険制度の運営								所属
【施策の方向性】	後期高齢者医療保険料の還付手続きを介護保険料の還付手続きと連携して取り組み、市民の利便向上(来庁回数の減少)とそれに伴う郵便料等事務経費の節減を図る。										
【これまでの取組】	後期高齢者医療保険料と介護保険料の還付申請書を平成25年度に一体化し、市民の利便向上(来庁回数の減少)とそれに伴う郵便料等の事務経費を削減した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	市民・税務課
《実施目標》	目標	実施	H25までに実施済							達成	
	実績	実施									

実施項目 21 公共施設使用料の適正化												
【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	123 公平・適正な税制運営、適正な公共料金の設定								所属	
【施策の方向性】	公共施設使用料の適正化を図るため、市民負担部分について再検討する。											
【これまでの取組】	消費税の増税に伴い使用料金を増額した。											
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	総務課	
《実施目標》	目標	検討	見直し	H26までに実施済								達成
	実績	検討	一部見直し									

基本目標 3 組織力・職員力の向上

実施内容 1 組織・機構、定員管理の適正化

実施項目 1 職員数の削減											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用								所属
【施策の方向性】	一般行政職は現状を維持しつつ、出先機関の再編、民間の活力を導入し、H24.4比21人減を目標に職員数の削減を行う。(※H24.4現在職員数 315人)										
【これまでの取組】	職員数を行政規模に見合った適正な水準とするため、再任用制度や民間活力の導入、嘱託業務の見直しを図りながら計画的な定員管理を進めた。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	総務課
《実施目標》	目標	H24比較▲5人 (310人)	H24比較▲7人 (308人)	H24比較▲7人 (308人)	H24比較▲10人 (305人)	H24比較▲13人 (302人)	H24比較▲16人 (299人)	H24比較▲19人 (296人)	H24比較▲21人 (294人)	達成	
	実績	H24比較▲5人 (310人)	H24比較▲12人 (303人)	H24比較▲14人 (301人)	H24比較▲16人 (299人)	H24比較▲16人 (299人)	H24比較▲31人 (284人)	H24比較▲47人 (268人)	H24比較▲51人 (264人)		

実施項目 2 女性職員の管理職登用											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用								所属
【施策の方向性】	男女共同参画の観点から、固定的な性別役割分担意識を是正し、任用に男女差を無くすとともに、研修や経験の積み重ねによるスキルアップと意識向上を図ることで、女性職員の管理職登用を推進する。										
【これまでの取組】	女性職員を対象としたマネジメント研修等の受講を進め、キャリア形成支援や管理職候補となる人材の育成を図り、管理職登用を推進した。										

実施項目 3 効率的な組織の再編											
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用								所属
【施策の方向性】	多様化する市民ニーズ、時代の変化に効率的かつスピード感をもって柔軟に対応できる機能的な情報ネットワーク化を図るための組織の再編を進める。										
【これまでの取組】	縦割り行政の排除や横断的な行政課題に対応するため、部・課の廃止・統合による組織のスリム化を図るとともに、課長の権限を強化し、意思決定の迅速化を進めるための組織再編を行った。										

実施項目 4 メンタルヘルスケア制度の確立

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	職場におけるメンタル面での長期病休者を無くすため、より専門的な分野が機能するメンタルヘルスケア制度を確立し、職員が働きやすい環境を整備する。									
【これまでの取組】	メンタルヘルスケア対策を推進するため、新たに産業医を設置するとともにストレスチェック結果に基づく個別面接指導を行う体制を整えた。									

実施項目 5 嘱託・委託の職種拡大

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	専門性の高い業務や、職員では対応できない特殊性がある業務や、高度な市民ニーズに対応するため、新たな嘱託職種・委託業務の導入を検討し、専門性を確保する(5職種)									
【これまでの取組】	より高度で専門的な業種を対象に、市民ニーズの多様化に対応するため嘱託業務化や民間委託の導入を進めた。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	計画作成	1職種	2職種	3職種	3職種	4職種	4職種	5職種	達成
	実績	計画未作成	3職種	4職種	5職種	8職種	9職種	10職種	15職種	

実施項目 6 公民館職員の嘱託化

【目標年次】	H28	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	社会教育の中核機能をもつ現在の公民館を地域のニーズに合わせたさまざまな地域づくり活動の拠点とするため、地域に精通した意欲ある人材を嘱託職員として登用し、各種研修により専門性を高めながら、地域づくりのコーディネーターとしての人材育成を図る。									
【これまでの取組】	平成28年以降、順次嘱託化を推進し勝山公民館を除くすべての公民館で、職員を嘱託化した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	計画作成	嘱託化	嘱託化	嘱託化	嘱託化	嘱託化	嘱託化	嘱託化	達成
	実績	関係課協議 計画未作成	計画(素案)策定 嘱託化未実施	地区説明 庁内協議 方針検討	職員32名 <内訳> 11名:正職員 1名:再任用 20名:嘱託	職員29名 <内訳> 8名:正職員 1名:再任用 20名:嘱託	職員29名 <内訳> 10名:正職員 1名:再任用 18名:嘱託	職員28名 <内訳> 6名:正職員 1名:再任用 21名:嘱託	職員29名 <内訳> 1名:正職員 1名:再任用 27名:嘱託 (会計年度職員)	

実施内容 2 給与制度等の適正化

実施項目 1 人件費の削減

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	出先機関の再編、民間の活力を導入し、職員が直接行わなければならない事務を見極め、H24当初予算比15%減を目標に人件費総額の削減を行う。									
【これまでの取組】	再任用制度や民間活力の導入、嘱託業務の見直しを図りながら計画的な定員管理を進め、人件費総額の削減を進めた。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	H24比較 ▲48,000 千円 (▲1.9%)	H24比較 ▲128,000 千円 (▲5.2%)	H24比較 ▲150,000 千円 (▲6.0%)	H24比較 ▲188,000 千円 (▲7.6%)	H24比較 ▲213,000 千円 (▲8.6%)	H24比較 ▲259,000 千円 (▲10.5%)	H24比較 ▲305,000 千円 (▲12.3%)	H24比較 ▲372,000 千円 (▲15.1%)	未達成
	実績	▲128,236 千円 (▲5.2%)	▲86,442 千円 (▲3.5%)	▲119,442 千円 (▲4.8%)	▲125,338 千円 (▲5.1%)	▲58,173 千円 (▲2.4%)	▲102,823 千円 (▲4.2%)	▲257,605 千円 (▲10.4%)	▲310,112 千円 (▲12.5%)	
《効果額》 人件費の削減	目標	48,000	176,000	326,000	514,000	727,000	986,000	1,291,000	1,663,000	未達成
	実績	128,236	214,678	334,120	459,458	517,631	620,454	878,059	1,188,171	

※効果額は、H24年度予算額をベースで累計した額(千円)

実施項目 2 勤務評価制度の推進

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用							所属
【施策の方向性】	年功的な人事制度を廃止し、職務の成果、能力及び態度による勤務評価制度を推進し、職員の意欲と能力を高める。									
【これまでの取組】	業績や能力及び態度に基づく人事管理の実施により、職員の意欲と能力を高め公務能率の向上を図った。また、毎年度検討委員会を開催し、より良い制度内容への見直しを行った。									

実施内容 3 人材の育成

実施項目 1 職員研修の充実

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	125 行政組織の効率的運用	所属
【施策の方向性】	職員の意欲や能力の向上を図る研修体系の構築及び研修派遣を積極的に進める。			総務課
【これまでの取組】	職員の資質向上を図るための研修派遣を実施し、広い見識や高度な業務処理能力を備えるための人材育成を進めた。			

基本目標 4 市民力、地域力・地域産業力の向上

実施内容 1 公共施設の再編

実施項目 1 小学校の再編

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編	所属
【施策の方向性】	再編については、地域との議論を重ね、地域の意思を十分尊重することを基本とする。			教育総務課
【これまでの取組】	中学校の再編方針を踏まえ、地域と協議しながら小学校の方針を決定していく。			

実施項目 2 中学校の再編

【目標年次】	H25	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編	所属
【施策の方向性】	これまでの保護者を始めとする幅広い意見を踏まえるとともに、中学校の現状と見通しを的確に見極め妥当な結論を得て対応していく。			教育総務課
【これまでの取組】	平成30年度に再編検討委員会を設置。翌年度に中学校を1校に再編し、勝山高校との併設が望ましいと答申を受けた。令和3年度に方針を決定し、市民への説明と意見聴取に取り組む。			

実施項目 3 幼稚園、保育園体制の一元化

【目標年次】	H26	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編	所属
【施策の方向性】	国の制度の動向を見据えながら、幼稚園と保育園の一本化に向け、保護者がより利用しやすい体制を目指す。			福祉・児童課
【これまでの取組】	民間の保育園を支援し、順次幼稚園と保育園の一本化に取り組んだ。			

実施項目 4 市立保育園の民営化

【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編	所属
【施策の方向性】	民間活力の推進及び経費節減を図るため、市立保育園の民営化を進める。			福祉・児童課
【これまでの取組】	平成27年4月1日北保育園を民営化した。			

実施項目 5 新たな地域中核施設の整備

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編							所属
【施策の方向性】	現在の公民館のあり方について再検討し、地域住民が主体となったまちづくり及び社会教育等の各機能を複合的に備えた新たな地域の中核施設となる、(仮称)コミュニティセンターへの段階的整備を図る。									
【これまでの取組】	野向地区からの相談を受け、公民館のコミュニティセンター化に向けて協議を実施している。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	—	—	北谷町コミュニティセンター開設	他地区への整備検討	他地区への整備検討	他地区への整備検討	他地区への整備検討	他地区への整備検討	達成
	実績	—	—	北谷町コミュニティセンター開設	—	—	—	—	野向地区と協議	

総務課
ジオパーク
まちづくり課
生涯学習
・スポーツ課

実施項目 6 体育施設の再編及び管理体制の再構築										
【目標年次】	R01	【総合計画 政策項目】	740 各地区の公共施設の再編							所属
【施策の方向性】	新体育館を含めた体育施設の再編及び指定管理制度の導入など管理体制の再構築を行う。									
【これまでの取組】	ジオアリーナ完成後、随時屋内体育施設の集約化に取り組んだ。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	計画・準備	計画・準備	計画・準備	見直し実施	見直し実施	見直し実施	見直し実施	見直し実施	達成
	実績	計画・準備	計画・準備	新体育館完成後の屋内体育施設のあり方の方針を決定	勝山市体育館「ジオアリーナ」完成	B&G海洋センターを改修し、武道場と弓道場を統合した	武道館の取り壊し	勤労青少年体育センターと弓道場の取り壊し	林業者健康トレーニングセンターの倉庫を増築	

実施内容 2 市民力、地域力・地域の産業力を活かした施策の推進

実施項目 1 各地区の特色ある地域づくり事業の実施										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	750 各地区の特色ある地域づくりの推進							所属
【施策の方向性】	エコミュージアムの新たな展開となる「各地区の地域力向上事業補助金」の趣旨に基づき、地域の課題解決に向けて住民自らが主体的に協議・作成したまちづくり計画に取り組むことにより、総合的な地域力の向上を目指す。									
【これまでの取組】	各地域の住民自らが主体的に行うまちづくり活動に対し助成を行うことにより、地域が抱える問題を解決するとともに、地域力の向上が図られた。助成事業としては令和2年度をもって終了した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	制度周知	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施(10地区)	未達成
	実績	制度周知一部事業実施	事業実施(9地区)	事業実施(8地区)	事業実施(6地区)	事業実施(9地区)	事業実施(10地区)	事業実施(6地区)	事業実施(7地区)	

実施項目 2 わがまち助成事業の新たな展開										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	112 市民活動の推進							所属
【施策の方向性】	本事業は3年ごとに内容を再構築し、エコミュージアムの推進に向け新たな事業展開を図る。他の補助制度との整合性を図るとともに若者や女性の参入に向けて「新規チャレンジ事業」の充実を図る。									
【これまでの取組】	平成26、29年、令和2年と3年ごとに補助要綱を見直し、若者や女性が地域参入に取り組みやすいよう、継続して「新規チャレンジ事業」を実施した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	制度改正	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	達成
	実績	制度改正	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	

実施項目 3 ものづくり技術・研究開発支援事業等の運営体制の充実										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	342 地元企業への支援							所属
【施策の方向性】	わがまち助成事業、逸品開発支援事業との連携にともなう一体的なものづくりや販路開拓を促進する。									
【これまでの取組】	ものづくり支援事業、おもてなし商品開発事業等の運営、外部専門家による助言・指導を実施し、地元企業の地域活性化活動を支援した。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	達成
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	

実施項目 4 「勝山市エコミュージアム協議会」の自立支援										
【目標年次】	H27	【総合計画 政策項目】	112 市民活動の推進							所属
【施策の方向性】	自主運営を目指して、勝山市エコミュージアム協議会の自立支援を図る。将来的には市民活動の核となっている市民活動ネットワークとの連携体制を構築する。									
【これまでの取組】	平成26年に協議を行い、市民活動ネットワークとの連携を図りながら、事業計画に基づき自主運営に取り組んでいる。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	自立支援	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	達成
	実績	自立支援	連携推進に向けた協議実施	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	連携推進	

実施項目 5 地域による道路及び公園等の維持管理の推進										
【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	111 市民の市政への参画							所属
【施策の方向性】	各区へ区内の市道、公園、農林道、用排水路等の簡易補修するための原材料の支給を行うことにより、市民参加による迅速できめ細かい道路及び公園の維持管理を推進する。									
【これまでの取組】	市道、水路、公園等の公共施設の維持管理において、原材料支給を行うことで、地域住民の参加が得られ、迅速な対応が図られた。									
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価
《実施目標》	目標	6区	13区	21区	30区	40区	50区	60区	70区	達成
	実績	3区	7区	17区 1団体	31区 2団体	44区 3団体	59区 4団体	68区 6団体	78区 7団体	

実施項目 6 工業振興助成金制度の充実

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	342 地元企業への支援								所属
【施策の方向性】	社会経済状況に即応できる魅力ある工業振興助成金制度の充実を図るため、勝山市産業振興懇話会の意見を参考にしながら、既存産業の振興、企業誘致の促進など産業力の向上を目指す。										
【これまでの取組】	企業振興助成金について既存企業の事業拡大だけでなく、新規に利用する企業もあり、利用企業・利用総額は増加傾向にあり、地域の産業力強化に寄与した。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	商工観光・ ふるさと創生課
《実施目標》	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	達成	
	実績	未実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施		

実施項目 7 森林環境美化促進事業の充実

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	321 継続的な森林管理の推進								所属
【施策の方向性】	枝払いや玉切など、間伐等の森林施業の効率を高めることで間伐材の利活用を容易にし、森林環境美化の促進につなげるための補助金制度について、森林所有者や事業者がより利用しやすい制度に改める。										
【これまでの取組】	枝払や玉切に要する費用に対する補助を見直し、令和3年度から間伐材をバイオマス発電用燃料として有効活用するため、バイオマス発電所へ搬出する費用の一部を補助する「勝山市木質バイオマス有効活用事業補助金」制度を制定し、森林環境美化の推進に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	農林政策課
《実施目標》	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	達成	
	実績	未実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施		

実施項目 8 雪に強いコミュニティづくり

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	730 雪などの災害に強いコミュニティづくり								所属
【施策の方向性】	平成25年度に策定する「勝山市総合克雪・利雪・親雪計画」に基づき、公助・自助・共助が一体となったきめ細かい除雪体制及び雪氷熱エネルギー利用の促進体制を推進する。										
【これまでの取組】	平成25年度より雪氷熱エネルギー利用に関する実証実験を行い、その結果に基づき、令和元年度からは「勝山市雪室ブランド推進会議」による、農作物等食材の雪室貯蔵を実施し、雪氷熱エネルギーの利活用に取り組んだ。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	都市建設課 ジオパーク・ まちづくり課
《実施目標》	目標	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	計画策定・ 実施	達成	
	実績	計画策定・ 実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施		

実施内容 3 基礎的コミュニティのあり方の検討

実施項目 1 行政区の連携、再編

【目標年次】	H29	【総合計画 政策項目】	720 持続可能な基礎的コミュニティづくり								所属
【施策の方向性】	少子高齢化による急激な人口構造の変化を見据え、伝統文化の継承や共助機能がじゅうぶん発揮できる行政区の新しい枠組みづくり、連携体制の構築を進め、持続可能なまちの実現を目指す。										
【これまでの取組】	地域からの集落合併制度の要望は無く制度の構築には至らなかった。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	総務課
《実施目標》	目標	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	集落合併制度 の構築	制度導入	未達成	
	実績	未構築	未構築	未構築	未構築	未構築	未構築	未構築	未構築		

実施項目 2 女性行政協力員の各地区への配置

【目標年次】	R02	【総合計画 政策項目】	141 人権・男女共同参画社会の実現								所属
【施策の方向性】	地域力向上を目指し、集落など区的意思決定過程において女性の意見が反映できる仕組みづくりを進めるとともに、各地区(10地区)ごとに1名の女性の行政協力員を配置する。										
【これまでの取組】	女性の行政協力員の配置はできなかったが、地域の会議等に女性の参加の推進を図った。										
【効率化の内容】		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	評価	総務課
《実施目標》	目標	ガイドライン作成	5地区	8地区	10地区	—	—	—	—	未達成	
	実績	ガイドライン未作成	0地区	0地区	0地区	0地区	0地区	0地区	0地区		